

たつよ新聞

ひとりひとりが輝くまちに 第1号



1年生議員の高野辰代です。身近な情報紙として是非ご覧ください。

第1回臨時議会が開催されました。

5月6日に臨時議会が開催され、議長等左記のとおり決定されました。(敬称省略)

議長 衛藤竜哉(56歳・緒方)
副議長 田嶋栄一(69歳・犬飼)

常任委員会について、3つの委員会があり、担当を分けています。

- ① 総務常任委員会 5人
- ② 厚生文教常任委員会(6人)
- ③ 産業建設常任委員会(6人)

私は、厚生文教委員会に所属しました。福祉や教育などの分野です。

常任委員会とは別に、次の委員会があります。

- ① 議会運営委員会 7人
- ② 議会活性化委員会 6人
- ③ 議会広報編集特別委員会 6人

私は、議会広報編集特別委員会に所属し、副委員長を拝命しました。

会派は、故生野照雄議員と同じ「創生会」に所属しました。

— 審議した内容 — (一部省略)

★議決されたので、今後、市より情報の発信があると思います。

- ① 国の法律改正による3つの条例の一部改正
コロナによる税負担軽減や介護保険の減免の特別期間の延長等
- ② 一般会計補正予算第1号(8,731万9千円追加)
・ひとり親世帯の生活支援
・新型コロナウイルスワクチン接種体制整備
*財源は、コロナ関係で全額国庫補助
- ③ 一般会計補正予算第2号(1億1,700万円追加)
・中小企業者事業継続緊急給付金 6月から受付
*財源は、国庫補助6,700万円と財政調整基金繰入5,000万円
(基金繰入:市の貯金の一部を引き出すという意味)



豊後大野市の令和3年度の予算総額
275億5,431万9千円

— 3つの人事案件(敬称略) —

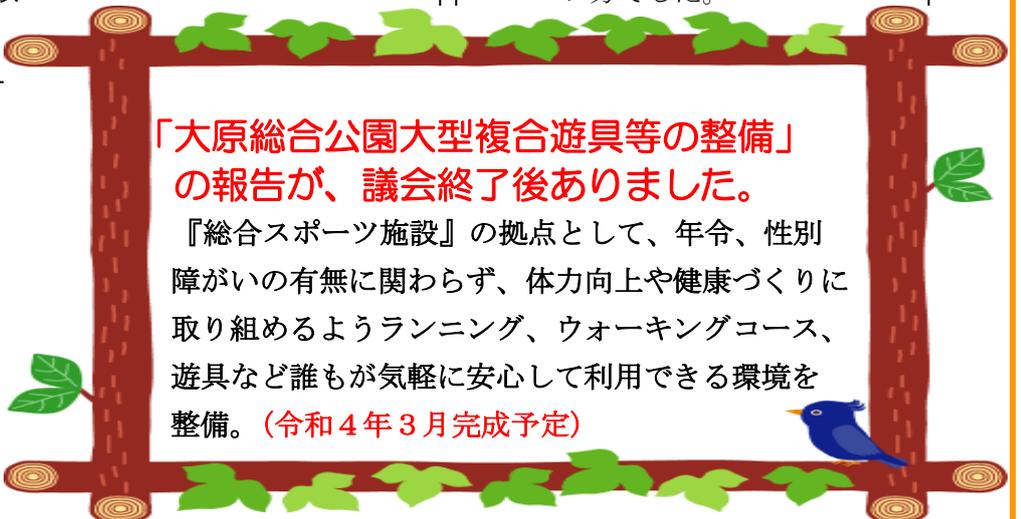
- ① 教育委員会委員
渡部 稔(緒方町) S51生
*陸上の指導等されているそうです。
- ② 監査委員(議員から1名)
後藤雅克(三重町) S48生
*議員のほかに民間から監査委員がいます。
- ③ 副市長(県からの出向)
清水 豊(大分市) S42生
*とても誠実そうな背の高い方でした。

へんしゅうこうき

6月議会は6月14日から開会予定です。私の活動のテーマ“ひとりひとりが輝くまち”の実現に向けて頑張りますので、これからもご指導よろしくお願いたします。裏面もご覧ください。(高野辰代)

「大原総合公園大型複合遊具等の整備」の報告が、議会終了後ありました。

『総合スポーツ施設』の拠点として、年齢、性別障がいの有無に関わらず、体力向上や健康づくりに取り組めるようランニング、ウォーキングコース、遊具など誰もが気軽に安心して利用できる環境を整備。(令和4年3月完成予定)



★★市役所情報★★

市役所においてある募集等のチラシの情報をピックアップしてお知らせします。“わかりやすい啓発活動”として。

令和3年度 高齢者の主張 募集

～豊かな高齢社会に向けての提言～

募集テーマ「支え合おう、高齢者の暮らし」
人とのつながり、支え合っていると実感したことを踏まえ「高齢者を含むすべての人がともに支え合う暮らし」について募集！

応募資格：おおむね60歳以上の男女

応募方法：400字原稿用紙3枚以内

募集期間：7月30日＊当日必着

＊詳細は、公益法人 大分県老人クラブ連合会
電話 097-552-0502 へ

令和3年度 受講生募集

食生活改善推進員養成講座

「自分・家族・地域の健康のために
ボランティアをはじめませんか？」
対象：毎月参加でき、講習会終了後、食生活推進員として活動していただける方

会場：市役所1階 保険センター等

受講料：300円/回（調理実習材料代）

申込期限：6月11日（金）

開催日：月1回 9:30～13:00

6/15・7/22・8/18・9/16・10/27

11月（研修）・12/16・1/18・2/16・

3/15

＊詳細：市民生活課 食育推進係まで

令和3年度の申請期間 6月30日まで

奨学金返還支援補助金制度について 最大100万円の助成制度があります。

年間返還額の3分の2（上限20万円）を
5年間助成（いくつかの条件あり）

- ・令和2年4月以降に就労した方
- ・30歳以下の方
- ・豊後大野市に定住意思がある方
- ・週20時間以上働いている方

＊詳細は、豊後大野市教育委員会まで
市役所電話 0974-22-1001

市の新しい助成事業

新婚新生活応援！最大30万円を補助

・令和3年1月1日から令和4年2月28日
までに支出した住居費と引っ越し費用

対象者：上記期間に婚姻届を提出、受理世帯
要件あり

＊詳細：まちづくり推進課 地域振興係まで



たつよの施策7本柱

- ① 子どもは地域の宝（社会全体で子育て）
- ② 高齢者が活躍できる
（教わる、教える、つなぐ知恵袋）
- ③ 男女共同参画の推進
- ④ 障がい者が地域で共に生きる
（個性を理解し一緒に暮らす）
- ⑤ 次世代が誇れる故郷（自然・文化・郷土芸能）
- ⑥ 地域の産業を守り、作って創る
（農業・林業・畜産・産業）
- ⑦ 議会と市政のわかりやすい啓発活動
（議会を身近に）

★出来るところから取り組んでいきます！

★お困り事はありませんか？

問：コロナワクチン接種の通知が来ました。
文書がたくさんで、理解し辛い・・・

答：市から85歳以上の方から年齢順に通知を
順次発送しています。（65歳まで）

＊必ずコールセンターでの予約が必要です。

下記の①②の準備をして電話すればOK！

① ご自分の接種券の番号を確認

② 自分が行きたい病院を選ぶ

③ コールセンターに電話する。

時間帯により繋がりにくいときもありますが、根気強く電話してください。音声案内ののち、職員が対応します。インターネットでも出来ますのでご家族に相談ください。本人以外の携帯（スマホ）からでも出来ます。